

地域特産物の開発事業

(事業主体)
極楽物産



代表者：榊原 玲子(滝原)

【補助金交付額】
4,500,000円

【使い道】
・機材等の設備費
・改修工事費用 など

村の名物となるようなお菓子
やお土産品を作りたい！

村の特産品であるしいたけを使った惣菜類の瓶詰や山菜鶏卵を使った加工食品など、地元の食材を使って、みんなに愛される惣菜やお菓子などの特産物(お土産品)作りを目指しています。

拠点は川北ふれあい自然の家
(旧川北小の調理室)

三月に川北ふれあい自然の家の借り受けが決定したばかりで、現在、着々と機材の搬入や改修工事が進められています。旧女川小からいくつか厨房機器を搬入しました。

改修工事も間もなく完了する予定で、保健所の許可が下りると「加工所」として本格的な活動がスタートします。



関川産の野菜等を使って試作中！

今後の活動は？

「関川村と言えばこれ！」と言われるような、観光客の方たちにたくさん買ってもらえるお菓子や惣菜の開発を進めていく予定です。

また、単に特産物を製造する食品加工施設ではなく、食を通じて地域の方が利用できる施設としても機能する可能性がないか検討中です。

村温泉旅館組合に聞きました
「地域活性化」とは？

地元の人が自分の土地を好きになること
住んでいて楽しい、住みやすいと
思える環境づくり

極楽物産に聞きました
「地域活性化」とは？

うるおいのある生活ができる
社会でありつづけること
地域の活性化には「やる気」「元気」
「愛情」が欠かせません

利用者に好評

東日本大震災、大雪などの影響で、五月末現在の実績は十四件でしたが、「お薦めサイクリングマップ」を作成するなど、利用者からは「約三

村の自然を感じてもらいたい
せっかく村へ来てもらった
のだから、もっと村の自然を
感じてほしい…これが電動アシスト自転車導入のきっかけでした。事業の採択を受け、電動アシスト自転車を十六台導入しました。その名も「湯〜チャリ」。

有料ですが、宿泊客の方たちが利用しやすいよう、村内の温泉(高瀬・鷹の巣・雲母・湯沢)に配置しました。
エコ活動の実践にもつながっています。

レンタル電動アシスト
自転車の導入事業

(事業主体)
関川村温泉旅館組合



代表者：小山 雄司(大内測)

【補助金交付額】
1,800,000円

【使い道】
・電動アシスト自転車代
・サイクリングマップ
印刷代 など

時間にわたり、関川村を満喫させていただきました」「自転車だと予定していた以上の所まで足をのばすことができました」など好評でした。

今後の活動は？

秋に、村の紅葉を楽しんでもらえるような、自転車を使ったイベントが開催できるよう準備中です。



組合で作成した「サイクリングマップ」

平成22年度「地域活性化事業」の成果を発表！

Peekabooの目的は…
 「みんなが楽しめる活動をする。そして、世代を超えたつながりを大切にする」とが Peekaboo の目的です。ミュージカルやハロウィン、クリスマスパーティーなど、年に十数回の活動を行っています。

子どもたちに本物のショーを見せてあげたい
 今年で結成五年目を迎えた Peekaboo。今まではほとんど自費で活動してきたこともあり、外部から素晴らしい講師など呼ぶことも出来ませんでした。「子どもたちに本物のショーを見せてあげたい。そしてたくさん喜んでもらいたい」との思いから、地域活性化事業に応募しました。



メンバーが集まり、今後の活動を相談！

今後の活動は？
 「村を民話のふるさとにしたい」これが今の夢です。「大里峠」をはじめとした村に伝わる民話を、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方たちに楽しんでもらえるよう取り組んでいきます。お手伝いして下さいる方、募集中です。

親子で輝っ人！
 大人も子供もハッピーになれるイベントを！

(事業主体)
 子育てサークル Peekaboo



代表者：田村 優子(平内新)

【補助金交付額】
 100,000円

【使い道】
 ・人形製作費
 ・講師の出演料 など

タランペクラブに聞きました
 「地域活性化」とは？

一番大切なのは「人」が集まること
 子どもたちはじめ、各年代の人たちが
 ふれあえる場所を作ることが大切
 そこから「活性化」が生まれる

Peekaboo に聞きました
 「地域活性化」とは？

みんなの笑顔
 ここからパワーが生まれる
 自分たちもまわりの人たちも
 みんな笑顔でいれば人は集まる

今年は新たに「七ヶ谷雪ほたるまつり」として生まれ変わりました。
 タランペクラブの会員のほかに、七ヶ谷地区の住民で準備を進めました。また、たくさん子どもたちも灯ろう作りに参加するなど地域と一体となったイベントを作り上げました。
 まつりには、昨年を上回る

きっかけは閉校記念行事
 昨年、旧安角小の閉校記念行事として、地元の体協やタランペクラブを中心に「七ヶ谷郷雪灯ろう祭り」を行ったところ、地域の方はじめ、大勢の方に喜んでいただいたことがきっかけとなりました。
 観客を魅了した
 「雪ほたる」



大人から子どもまで、みんなががんばりました

約四百人の方が訪れ、遠くは三条市からの来場者もあるなど「雪ほたる」はたくさんの方を魅了しました。
 今後の活動は？
 子どもたちにたくさんのお話を体験してほしい、学んでほしいという想いで活動しています。今後も七ヶ谷の自然や文化を伝えていきたいです。

タランペクラブ冬の陣
 七ヶ谷雪ほたるまつり

(事業主体)
 タランペクラブ



代表者：加藤 克徳(鮎谷)

【補助金交付額】
 80,000円

【使い道】
 ・灯ろう用ろうそく
 ・コピー用紙(チラシ用) など